真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月13日

事務事業名	若者・子育て世代定住促進事業	担当課・係	建設部　建設課　建築住宅係
政策名　No	6　「魅力づくり」～市民の力アップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	1　都市ブランド戦略の推進		

	名　称	初年度からの実績値の比較						目標値
		単　位	R7	R8	R9	R10	R11	R11
成果指標	真岡市の社会動態	人	-55					100
	真岡市に住み続けたいと思う人の割合	%	68.7					75.0
	「日本一のいちごのまち」とイメージする市民の割合	%	77.3					70.0

事業内容

若者の市内定住の促進と子育て世代の負担軽減を図るために、中学生以下の子どもがいる世帯に対し、新たに取得した新築住宅及び中古住宅に係る固定資産税相当額の一部を、最長３年間補助するもの。

前年度の課題（Check）

人口減少時代を迎え、若い世代の人口流出が課題となっている。

７年度振り返り

【１】実績（Do）７年度に実施した事業

若者・子育て世代定住促進住宅取得支援事業補助金を328件、13,399千円交付した。

【２】結果と課題（Check）

人口減少に対する抑制対策の１つとして、住宅取得による移住や定住へ繋げる本事業の事業効果を検証することが必要となっている。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

（1）ただちに取り組むべきこと

補助申請受付時にアンケートを実施し、利用者のニーズを把握することに努める。

（2）長期的な計画で検討すること

事業の効果検証を行い、他の事業との連携・統合等を含めた事業のあり方を検討する。